

プレスリリース

BOSS Fall/Winter 2020 Mens & Womenswear Show

新しい世代を迎えて



ミラノ、2020年2月23日: 今シーズンのBOSSは、新しい世代にエールを送っています。23日にミラノのファッションウィークで開催された未来志向のショーでは、メンズ、ウィメンズともに、BOSSの確立された規準と、絶えることのないイノベーションの精神を見事に融合させたデザインが、ランウェイに次々と登場するモデルによって紹介されました。

ウルトラモダンなテーラリング、さらにグレードアップをしたアウターウェア、流れるようなジャージーなどをまとめて、「Generations(ジェネレーションズ)」と銘打ったコレクションは、BOSSのアイコンの数々に手を加えて、新たにスタイリングをし直し、新しいコンテンポラリーな美学を示しています。

年齢、背景、職業に関係なく、BOSSのメンズ、ウィメンズのために制作されたデザインは、何十年も蓄積してきたテーラリングの専門技術と、議論を巻き起こすような大胆なアプローチの融合から生まれたもの。

ライラック色に染められたソーシャル・ミュージック・シティのショー会場では、モデルたちが、オーケストラの生演奏のサウンドに合わせて、楕円形のランウェイに登場。奏でる音楽は Henri Scars Struck 作曲の「Down to Earth」。

BOSS

HUGO BOSS

ショーには、BOSS を着た Orlando Bloom (オーランド・ブルーム)、Carla Delevingne (カーラ・デルヴィーニョ)、Ashley Benson (アシュリー・ベンソン)、Madelaine Petsch (マドレーヌ・ペッシェ)、Miguel Bernardeau (ミゲル・ベルナルド・ドゥアト)、Aitana Ocaña (アイタナ・オカーニャ)、Toni Garrn (トニ・ガーン)、Alex Pettyfer (アレックス・ペティファー)、Amber Valletta(アンバー・バレッタ)、Cameron Dallas (キャメロン・ダラス)、Tommy Dorfman トミー・ドーフマン、Todd Gurley (トッド・ガーリー)、Amy Jackson エイミー・ジャクソン、Keith Powers キース・パワーズ、Cindy Bruna (シンディ・ブルーナ)、S. PRI NOIR エスプリ・ノワール、そして Caro Daur(カロ・ダウア)、Xenia Adonts (クセニア・アドンツ)、Leonie Hanne (レオニー・ハンヌ)、Gala Gonzalez (ガラ・ゴンザレス)、Johannes Huebl (ヨハネス・ヒューベル)、Carlo Sestini (カルロ・セステイーニ)、Marc Forne (マーク・フォーン)、Diletta Bonaiuti (ディレッタ・ボナイウティ)、Linda Tol (リンダ・トール)、Yoyo Chao (ヨーヨー・チャオ)、Kit Butler (キット・バトラー)、Andrea Faccio (アンドレア・ファッチオ)、Erica Boldrin (エリカ・ボルドリン)、Kim Cam Jones (キム・カム・ジョーンズ)、Venice Min (ヴェニス・ミン)、Yuwei Zhangzou (ユウエイ・ザンゾウ)、Ricky Kwok(リックイー・クオック)、Tamara Kalinic(タマラ・カリニック)、Lisa Hahnbück(リサ・ハンビュック)、Aylin Freund(アイリン・フロインド)、Mandy Bork(マンディ・ボルク)、Ann-Kathrin Götze(アン・カトリン・ゴッツェ)、Guido Milani(ガイド・ミラニ)、Sophia Roe(ソフィア・ロー)、Emili Sindlev(エミリー・シンドレフ)、そして Mads Emil(マッズ・エミル)など、600 名を超えるゲストが訪れました。

コレクションでは、新しい構成やカラーにシャープなシルエットで、このブランドが伝統的に受け継いできたスーティングのヘリテージがいかに発揮され、2020 年代のテーラリングに向けた道を切り開いています。

コート、テーラリング、レザー、ドレス、アクセサリーのいずれにおいても、印象的なオーガニックパターンがさまざまな形で使われています。刺繍をあしらった作品は、ドイツの専門の職人が作ったもので、職人の手仕事に対する BOSS の長年の献身的努力を表しています。

アウターウェアはゆったりしてオーバーサイズでありながら、完璧にカットされたジャージードレス、スカート、トップスは体にぴったりしたスタイルです。手編みのレザー、長くゆれるフリンジ、はぎ合わせた光沢のあるデジタルプリントの布地で、深みとディテールが加えています。

ブラウン、クリーム、グレー、ブラックという、秋をイメージしたパレットには、鮮やかなレッドとコーラルがアクセントを与え、爽やかなライラックが、これらの暖色にぴったりの補色となっています。カラー・ブロッキングに対する新しいアプローチとして、3~4 色を一緒に使ったルックが多く見られ、過去のシーズンのモノクロの美から新たな進化を遂げています。

BOSS

HUGO BOSS

今シーズンの新しいバッグやシューズは、リクスな素材遣いや華やかな仕上げがみられます。特に、ストレッチ生地を使ったスクエアトゥの女性用ブーツ、実用的な斜め掛けの男性用バッグは必見です。最後に、ショーの色を取り入れたアイウェアとジュエリーで、このインスピレーションに満ちた常に見据えたコレクションは完成です。

出演モデル：

モナ・トゥガード、レベッカ・ロンゲンダイク、ヤコブ・ジムニー、キキ・ウイレムス、アルヴァー・シュルテン、フラン・サマーズ、セリエ・ラム、アドゥ・アケチ、トヨシ・ディア、オリ・ハイニマキ、ドウツェン・クロース、マルチェ・フェルフーフ、ジュン、サラ・ダール、セルジュ・セルゲーエフ、ルイチャー・ジャン、ヨナス・グローア、ビンビン・リウ、レイチェル・マルクス、ニン・ジンイー、イリヤ・シゾフ、アビィ・チャンピオン、ジェラニモ・ヴァン・ラッセル、ジュリアン・グリューナー、ジュリアン・フェリックス、セバスチャン・ベドナレク、フェリーチェ・ノードホフ、カディーム・ソック、イリナ・シェイク、メン・ユーチー、エフライム、ヒー・コン、ソル・ゴス、ヤコブ・レップ、ハンナ・モトラー、エリク・ラスムッソン、ヴァレリー・シャージンガー、ルル・テネイ、マテウス・ミエレフスキ、ディー・グローバー、シンシア・アレボラ、レオン・デイム、デニス・アスクエット、高畠晃平、サーシャ・クエンビー、マイケ・インガ、デルタ・ヴァン・メーレ、ララ・ミュレン、タン・ヒー、テミン・パク、アイヴィータ・ミューズ、ジリ・フェイテック、クレア・ブーレ、シリエル・ラランド、アレック・ポレンティエ、ヒアンドラ・マルティネス、カーラ・テイラー、アルファ・ディア、フリーク・イヴェン、アジョク・マデル、シェリフ・ドゥアンバ、ピーター・デュボン、ジョセフィン・ルネロプ、バルイジエ、アチエンリン・マディ、ソラ・チョイ、ジェイ・テイラー、ベラ・ハディッド、マリク・ボーティアン、ヴィットリア・チェレッティ、ブライエン・ヴァイクサール

SOCIAL MEDIA

@boss

#BOSSFW20

BOSS についての情報は、弊社ウェブサイト (www.hugoboss.com/jp) をご覧ください。

本件に関するお問い合わせは下記にお願い致します：

ヒューゴ ボス ジャパン 株式会社

TEL: 03-5774-7670